

医科歯科合同研究会 ※日医生涯教育制度認定講座(申請中)

摂食・嚥下のしくみと その障害への対応

～チーム医療の必要性について～



**進
武
幹**
先生
佐賀大学名誉教授

◆講師のプロフィール

- 昭和33年3月 久留米大学医学部医学科卒業
- 昭和38年3月 久留米大学大学院医学研究科修了(医学博士)
- 昭和38年4月 久留米大学医学部助手(耳鼻咽喉科学講座)
- 昭和39年11月 久留米大学医学部講師(耳鼻咽喉科学講座)
- 昭和42年4月 ニューヨーク州立大学医学部(シラキウス)耳鼻咽喉科留学～昭和44年10月迄
- 昭和46年2月 久留米大学医学部助教授(耳鼻咽喉科学講座)
- 昭和56年4月 佐賀医科大学教授(耳鼻咽喉科学講座)
- 平成11年3月 佐賀医科大学定年退官
佐賀医科大学名誉教授
- 平成12年4月 医療法人博文会小柳記念病院院長
～平成18年3月迄
- 平成16年4月 佐賀大学名誉教授(名称変更につき)

摂食・嚥下は、日常生活の中で通常は意識をしないで行う人間の生命維持の基本的な行動であると同時に、食を楽しむことでもある。またそれは、豊かな生活を営むことにもつながる。

高齢化社会を迎え、嚥下障害に対する対応を考えることは重要な課題でもある。嚥下障害の原因が多岐にわたること、治療法が様々であることなどから、診療体制を確立することは困難であり、チーム医療の必要性が叫ばれている。このように嚥下障害は多くの専門領域が関与することであるが、日常の診療で最も大切なことは、いかに他職種の役割を理解するかである。

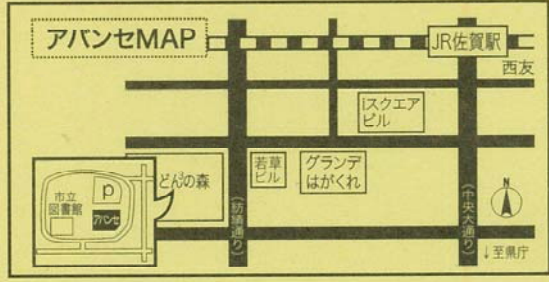
今回のテーマについての内容が、今後の嚥下障害の診療のあり方のマイルストーンとなれば幸甚である。

日時 8月31日(木) 19:30～

場所 アバンセ 第3研修室

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

*参加対象：医師、歯科医師、スタッフ
*定員になり次第締め切ります。



主催 佐賀県保険医協会

☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218
E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

HP

■FAX参加申込書 2017.8.31(木)

FAX (0952)23-5218

医科歯科合同研究会
摂食・嚥下のしくみとその障害への対応
～チーム医療の必要性について～

参加人数	医師、歯科医師	スタッフ
	名	名

医療機関名

御氏名

御住所

TEL() -